

# 『八劍さん』



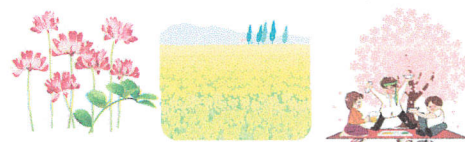
第 83 号

令和 4 年 4 月 1 日

八劍神社宮司 富田克俊

宮司もの申す

## 祭式の作法について



### 1 手水作法 (神社参拝時の最初の作法 ; 身を清め、心を清めます。)

#### ○ 自分で手水を使うときの作法

- ① 右手で柄杓ひしゃくを持って水を汲み、左手にかけて左手を清める。
- ② 柄杓を左手に持ち替え、同じように右手を清める。
- ③ 再び柄杓を右手に持ち、左の手のひらに水を受け、その水を口にふくんですすぐ。
- ④ もう一度水を左手にかけ、最後に水を入れた柄杓を立て、柄に水を流し清めてから柄杓置きに伏せて置く。
- ⑤ 拭紙ぬぐいがみで口を拭ってから手を拭く。



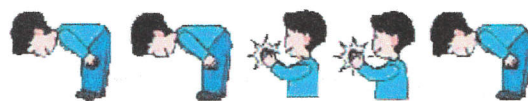
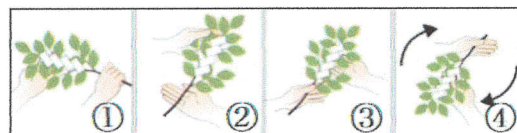
左上位



### 2 玉串拝礼 (正式参拝時の作法 ; 作法に従って、氏神様に素直な気持ちで参拝します。)

#### ○ 玉串拝礼の仕方

- ① 玉串を祭員より受ける。右手で根本を上から持ち左手で葉先を下から支えて持つ。
- ② 玉串を軽く立て、根本を両手で持つ。
- ③ 右手を放し右手で玉串の上部を取る。
- ④ 葉先を右に回しながら根本が神前に向く様にする。
- ⑤ 左手を離し右手に添える様に両手で案上に置く。
- ⑥ 二拝二拍手一拝を行う。※右図参照



①二拝

②二拍手

③一拝

### 3 祭式の流れ (略祭式: 初宮詣、七五三、厄払い等々)

- 1 祓詞はらいし(祓い言葉) 宮司が祓詞を読み、二拝二拍手一杯後祓う。
- 2 宮司一拝 全員宮司に合わせ神前に向かい一拝する。
- 3 献饌(けんせん) 宮司は酒器及び水器のふたを開ける。
- 4 祝詞奏上のりと 宮司が祝詞を読む。
- 5 玉串奉奠ほうてん 宮司が玉串をお供えし二拝二拍手一拝。



※ この後、氏子は移動。宮司が着席したら参拝者に玉串を渡す。⇒ 参拝者の玉串奉奠

- 6 撤饌(てっせん) 宮司が酒器及び水器のふたを閉じる。
- 7 宮司一拝 全員宮司に合わせ神前に向かい一拝する。
- 8 直会(なおらい) 参拝者に神酒をふるまう。※コロナウィルスのため、現在は省略。

※ 宮司一拝後、宮司が参拝者に「お座り下さい」と声を掛けるあたりで氏子は移動をし、神酒をふるまう。⇒ 飲み終わった参拝者からは、速やかに杯を回収する。